

平成 22 年度事業計画

基本方針

- 1 新公益法人制度による、一般財団法人への移行手続きを完了し、実施上の諸規定を作成
- 2 公益事業として「情報提供事業」を新生CCJの最重要事業と位置づけ、適切、高レベルの情報を提供する
H22 年が当財団の設立 50 周年に当たるのを機に、情報提供事業を中心にして新生CCJの存在を強くアピールすること
- 3 事業推進のための資金獲得活動の本格化

公益事業

- 1 クラフトの作り手、つなぎ手、使い手の3者参画型サイトの構築と運営
初年度としてサイトのひな形を作成し、より適切なシステムを完成させるためのシミュレーションを行う
- 2 提供情報の収集と整理
 - ・全国の作り手、つなぎ手に関する情報のさらなる充実と整理
 - ・現在に至るすべてのCマーク選定商品のデータベース作成
- 3 Cマーク商品選定基準の見直しと、選定実施方法の充実
- 4 クラフト商品普及のための、生活提案的展示会の企画提供・実施

一般事業

- 1 クラフト見本市開催
- 2 商品斡旋
 - ・札幌芸術の森工芸館内CCJコーナーでの依託販売事業を継続
 - ・アリタ陶芸倶楽部内 j-sens ギャラリーにおけるプロデュースと依託即売事業を継続
 - ・雑誌等紙媒体を通してのCマーク商品の販売斡旋

人事、契約等

- ・一般財団法人としての登記等、一連の手続き
- ・最初の評議員委嘱
- ・理事改正(新しい評議員による)
- ・監事委嘱(三井英立弥氏に代わり小林隆志氏に就任の内諾を得ている)
- ・顧問の委嘱
- ・(株)WGDとの間に自動的に更新されている業務提携契約について、一般法人移行を機に見直しを行う

継続活動

- 1 昨年度スタートしたCCJサロンの頻度を上げ、実際の活動に結ぶ
- 2 ボランティア養成の勉強会の活発化